

2 卸売業事例

県産農産物を活用したオリジナル商品の開発・販売（差別化商品の開発）	11
-----------------------------------	----

県産農産物を活用したオリジナル商品の開発・販売

卸売業事例

1 事業者の概要

Aは、昭和20年代創業の酒類卸売業者である。

県内を販売拠点とし、地域密着型の企業として地方特産物を活用した商品開発による一般酒販店の品揃えの支援や、情報と物流の近代化による一般酒販店のリテールサポートに力を入れている。

2 具体的な取組内容

Aは、大手卸売業者との差別化と一般酒販店の品揃えの強化を図るため、県産農産物を活用したオリジナル商品を県内の若手酒販グループと共同開発した。

共同開発した主な酒類商品としては、地元産のそばやじゃがいもを原料としたしょうちゅう、特産品である梨やすももを100%原料としたワインがある。このほかにも、すもものジャムやシャーベットなどを開発した。

3 取組の効果

オリジナル商品の開発により、大手卸売業者との差別化を図ることができた。また、若手酒販グループのメンバーへのリテールサポートが可能となった。

さらに、県産農産物を原料としているため、県内生産者（農家）の経営の安定にも寄与している。